

大会スケジュール

9:00	入館開始 受付
9:20	審判会議
9:40	選手集合 準備体操
9:55	選手整列
10:00	開会式
10:20	試合開始

[団体の部]

昼食

[個人の部]

閉会式

式次第

(開会式)	(閉会式)
1 開式の辞	1 開式の辞
2 国歌斉唱	
3 優勝杯返還	2 成績発表・表彰
4 大会会長挨拶	
5 来賓祝辞	3 大会会長挨拶
6 試合上の注意	
7 選手宣誓	4 閉式の辞
8 閉式の辞	

大会役員

大会会長 相羽秀昭（名古屋地区柔道少年団団長）
大会副会長 鈴木睦（名古屋地区柔道少年団副団長）
月野義明（名古屋地区柔道少年団副団長）

大会総務 窪田智之 木村明夫 下山太 杉浦宏文
安田貴志 福井万寿夫 北川嘉憲 松山武敏
藪本精一 永井清司 上野義行 河原龍秀
高木克哉 土川静華 宮田みき 森恒樹
宮城止 石原征弘 山口光男 森正仁
木之本達明 斉野謙二 武井宣明

審判長 宮城充宏

審判員 別ページ参照
(兼運営役員)

救護係 小川明男 大森健治 戸田かなえ 生駒慎二

本部係 ◎山口光男 ○松山武敏 永井清司
土川静華 宮田みき 木之本達明 岩田美喜

受付係 ◎窪田智之 ○石原征弘 ○福井万寿夫
(入場整理) ◎山口光男(少年団) ○北川嘉憲(少年団) ○増田稔(山北)
原康則(扶桑) 釣川三緒(尾張一宮) 恒川貴則(大治)

(選手変更) 斉野謙二 森恒樹 武井宣明

会場係 松山武敏 永井清司 土川静華 宮田みき

会場設営協力 名古屋工業高等学校

表彰補助 半田少年柔道教室 六郷道場 尾西道場 ご父兄

審判員試合場割当

◎：試合場進行責任者 ○：進行補佐 進：進行担当 (順不同)

第1 試合場	◎	吉田 剛章(米 田)	5A	第2 試合場	◎	木村 展久(一 久)	7B
	○	河邊 俊博(孝心館)	4B		○	松本 三津夫(小 牧)	5B
		森 正仁(武 豊)	6B			井手 敦(佐布里)	1C
		石川 正栄(亀 崎)	3C			山田 敏貴(山 田)	5C
		見谷 忠彦(東 郷)	4C			吉田 卓司(山 北)	6C
		家田 真澄(南知多)	3C			北川 嘉憲(春 日)	3C
		菊池 勇一(南粕谷)	2C			中井 正浩(瀬 戸)	3C
	進	細谷 匡利(尾張一)	5C		進	西尾 泰利(瀬 陶)	3C
	進	原 康則(扶 桑)	2C		進	榎本 雄一郎(東 海)	3C
第3 試合場	◎	佐野 恵(東 海)	7B	第4 試合場	◎	下山 太(六 郷)	7B
	○	木村 重城(県 武)	4B		○	斉野 謙二(武 豊)	5B
		深谷 高治(守 山)	6C			増田 正典(稲 沢)	3C
		志賀 正臣(小 牧)	2C			石川 良如(亀 崎)	3C
		恒川 貴則(大 治)	3C			大岩 義忠(大 岩)	1C
		水谷 正人(津 島)	5C			桂 広知(大 治)	5C
		坂野 昌治(南知多)	3C			鈴木 広一(津 島)	4C
	進	世古 和之(八王子)	1C		進	伊東 知樹(南粕谷)	2C
	進	堀井 貴行(豊 明)	2C		進	釣川 三緒(尾張一)	2C
第5 試合場	◎	野本 大道(名東区)	7A	第6 試合場	◎	木村 明夫(長久手)	7B
	○	竹澤 毅朗(岡 田)	5B		○	原田 恵司(大 府)	4B
		鬼頭 良(守 山)	5C			佐波 正巳(稲 沢)	3C
		内田 和之(瀬 戸)	2C			増田 稔(山 北)	2C
		山本 洸葵(青 山)	3C			横山 侑典(東 浦)	2C
		梅田 晃(大 口)	4C			水野 恭二(八 幡)	3C
		大元 美久(東 浦)	3C			古田 治久(半 田)	5C
	進	小塚 明(八王子)	2C		進	原 直信(扶 桑)	1C
	進	時吉 雄一(半 田)	1C		進	下山 徳大(六 郷)	4C

第50回名古屋地区少年柔道大会実施要項

- 1 主催 名古屋地区柔道少年団
- 2 後援 名古屋柔道協会 愛知県柔道整復師会 中日新聞社
東洋マシナルーツ・ディスプレイーション (株)小島鉄工所 (株)杉山鉄工所
オンソー有限公司 (株)大野構造設計 (株)ユタカ建工
- 3 日時 **令和5年6月18日(日)** 受付：午前9時 開会式：午前10時
- 4 会場 愛知県武道館 第1競技場(大道場)
〒455-0078 名古屋市港区丸池町1-1-14 (電話 052-654-8541)
- 5 参加資格 ① 名古屋地区柔道少年団加盟団体、若しくは主催者が認めた団体。
② 出場者は、健康体で保護者の同意を得ている小学生。
③ 出場者は、試合を行い得る技能を有する者と申込責任者が認めた者。
- 6 試合種別と方法
 - (1) 団体の部
 - ① チームは、道場・クラブ・教室等の単位(他所属との混成は認めない。)とし、各団体1チームとする。
 - ② 選手構成は、先鋒・次鋒は3・4年生とし、中堅・副将・大将は5年生以上とする。
 - ③ 選手配列は、学年順とし、欠員がある場合は前詰めとする。
 - ④ 試合方法は、紅白点取り試合とし、トーナメント方式で実施する。
 - ⑤ 試合時間は、正味2分間とする。
 - ⑥ 判定基準は、「一本」「技有」「僅差(指導差2以上)」とする。
 - ⑦ チーム間の勝敗は、勝者数の多い方を勝ちとし、勝者数が同じ場合は内容により決する。内容も同じ場合は代表者戦を行う。代表者戦は引き分けの中から抽選し、ゴールデンスコア方式(2分間)により勝敗を決する。(抽選は本部で行う)
 - (2) 個人の部
 - ① 試合種別は、学年別、男女別とする。
 - ② 試合方法は、各部ともトーナメント方式とする。
 - ③ 試合時間は、1年生～4年生は正味2分間、5年生・6年生は正味3分間とする。
 - ④ 判定基準は、「一本」「技有」「僅差(指導差1以上)」とする。
技の評価の差がない場合は「旗判定」により勝敗を決するが、決勝戦はゴールデンスコア方式(2分間)により勝敗を決する。ゴールデンスコアでも技の評価の差がない場合は「旗判定」により勝敗を決する。
- 7 試合規則 国際柔道連盟試合審判規定および国内における「少年大会特別規定」による。
- 8 表彰 団体・個人の部とも3位まで、賞状・賞品を授与する。
- 9 申し込み
 - (1) 申込方法 申込責任者は、出場選手の技能および健康状態を確認して、参加申込書に記入のうえ、**令和5年5月14日(日)必着で、メールで事務局へ申し込んで下さい。**
 - ・申込期限は厳守して下さい。
 - ・令和5年度名古屋地区柔道少年団加盟団体調査書を参加申込書と同時に送付して下さい。
 - ・参加申込書及び加盟団体調査書は名古屋地区柔道少年団ホームページにあります。

事務局

事務局長 石原征弘 〒493-8001 一宮市北方町北方字森道88

受付担当 武井宣明

【送付先】 〒494-0003 一宮市三条宮西6-1 ひまわり1-202

メールアドレス bisai.takei@gmail.com

Fax : 0586-86-4859

携帯電話 : 080-3289-1516

(注) 大会当日の申し込みおよび変更は原則として受け付けません。

ただし、団体の部の選手変更は試合開始前まで受け付けします。

(2) 審判員 申込団体より、審判員2名を選出して下さい。(運営役員を兼務していただきますのであらかじめご了承下さい。)

(3) 参加費 1人 1,000円 (大会当日引率責任者が受付でまとめて納入して下さい。)

10 ゼッケン 柔道衣に次の要領でゼッケンを縫い付けること。付けていない選手は原則として出場できない。

図1 ゼッケンの縫い付け方

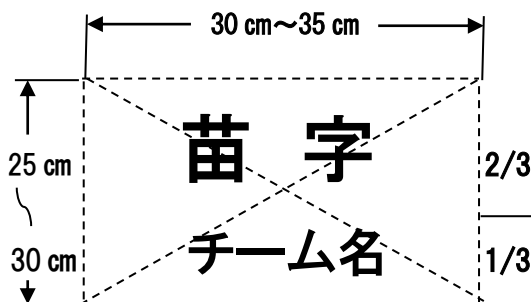
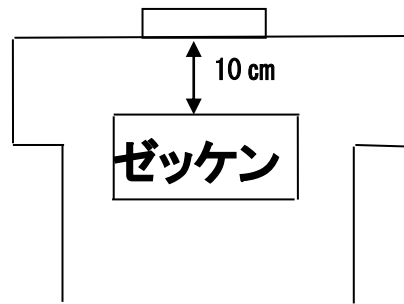


図2 縫い付け位置



- ① 布地は白色の晒歩太綾、サイズは横30cm～35cm・縦25cm～30cm。
- ② 後襟から10cm下部に点線部分を縫い付ける。(対角線も縫い付けること。)
- ③ 上2/3に苗字(姓)を、下1/3にチーム名を、太ゴシック(楷書)で記載し、男子は黒文字、女子は赤文字とする。
- ④ チーム内に同じ苗字(姓)の選手がいる場合は、名前の1字を記載する。

11 その他

- (1) 選手の競技中における疾病ならびに傷害について、応急処置は行うが、その後の責任は負わない。申込責任者は、必ずスポーツ安全保険等に加入しておくこと。
- (2) 大会に備えて十分に体調を整えておくこと。当日体調が悪くなった場合は無理して出場しないこと。

以上

審判・運営にあたっての申し合わせ・確認事項

○ 審判について

- 1 試合審判は、「国際柔道連盟試合審判規定（2018～2020）及び、国内における「少年大会特別規定」による。
ただし、裏投げ（指導）を禁止技とし、施した時点で反則負けとする。
その他、攻撃・防御において、故意に相手の関節を極めること（立ち姿勢からの俗称「腕返」）。又は、逆背負投げ（俗称・韓国背負投げ）を施すこと。この場合も「反則負け」の罰則を与える。
- 2 本大会は、身体的にも精神的にも発育途上の小学生の大会であることを常に念頭において、特に危険防止について考慮する。また、礼法を正しく行わせることはもとより、姿勢、組み方についても考慮して指導を行う。
- 3 試合者の服装は、成長期の小学生のため、試合者の安全確保、試合の実施に著しく不都合でない場合には、規定より若干の誤差を認める。
- 4 試合時間は、団体戦については正味2分間とし、個人戦については、1年生～4年生は正味2分間、5年生・6年生は正味3分間とする。
- 5 反則の判定は、規定に従って厳粛に対応する。なお、宣告のときは選手に良く理解させるため、出来る限り口頭説明も併せて行う。
- 6 審判委員は、待機審判員が交代して行う。（原則次の審判団の中から審判委員が行う。）
- 7 審判員は3審制で行う。
- 8 団体の部における個々の試合の判定基準は、「一本」「技あり」「僅差」の3種類とし、「僅差」判定の基準は、双方の選手間に技による評価（テクニカルスコア・技あり）がない、または同等の場合、「指導」の差が2以上あった場合に、少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。
団体の部の勝敗は、勝者数の多い方を勝とし、勝ち数が同じ場合は内容で勝敗を決する。
同内容の場合は代表戦（2分間）を行う。代表戦は、「引き分け」の中から抽選（本部）で1組を選び行う。勝敗が決しない場合はゴールデンスコア方式による延長戦（2分間）を行い、最初に技によるスコアを得た選手が勝者となる。ただし、GS時間内に勝敗が決しない場合は、旗判定によって勝敗を決する。
- 9 個人の部の勝敗の判定基準は、「一本」「技有り」「僅差」「判定」の4種類とする。
「僅差」判定の基準は、双方の選手間に技による評価（テクニカルスコア・技あり）がない、又は同等の場合、「指導」の差が1以上あった場合に、少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする
双方の選手間に罰則（指導差1以上）及び技の評価の差がない場合は、「旗判定」によって勝敗を決する。ただし、決勝戦はゴールデンスコア方式による延長戦（2分間）を行い、最初に技によるスコアを得た選手が勝者となる。ただし、GS時間内に勝敗が決しない場合は、旗判定によって勝敗を決する。

○ 運営について

- 1 審判員は、開会式・閉会式では正面に整列する。
- 2 審判員は、運営役員（進行・時計・記録）も兼ねる。
- 3 各試合場運営責任者は、運営役員（兼審判員）を指導して進行を統括する。

〈団体の部〉

- ① 1試合場1試合とする。
- ② 試合場の割当ては、「会場案内」の通りとする。
- ③ 決勝の試合場及び審判員は、本部が別途指定する。
- ④ 1試合終了ごとに、記録表を本部へ提出する。

〈個人の部〉

- ① 準々決勝まで1試合場2試合を原則とする。
- ② 試合場の割当ては、「会場案内」の通りとする。各試合会場で準決勝まで行う。
- ③ 試合開始前の選手確認に、選手の手の手甲に黒マジックインクで選手番号を書く。
- ④ 決勝の試合場及び審判員は、本部が別途指定する。
- ⑤ 決勝の試合順序は、1年生男子の部～6年生男子の部、1年生女子の部～6年生女子の部の順とする。
- ⑥ 試合記録をトーナメント表に記入する。
- ⑦ 準決勝終了後、トーナメント表を本部へ提出する。同時に、表彰者名簿を作成して（フリガナを必ず記入）本部へ提出する。

○ 参考：国内における「少年大会特別規定」

令和4年1月24日改正 財団法人 全日本柔道連盟 審判委員会

国内における少年（中学生以下）の試合は、国際柔道連盟試合審判規定に則って行われるが、安全面を考慮し、次の条項を加え、あるいは置き換えたものによって行なうものとする。

1 加えるもの

第18条（禁止事項と罰則）

指導（軽微な違反）

- 1 立ち姿勢で相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること。
ただし、技を施すため、瞬間的（1、2秒程度）に握ることを認める。
（注）中学生は、試合者の程度に応じて、後ろ襟を握ることを認める。
- 2 両膝を最初から同時に畳について背負投を施すこと。
- 3 関節技及び絞技を用いること。
- 4 無理な巻き込み技を施すこと。
- 5 相手の頸を抱えて大外刈、払腰などを施すこと。
- 6 小学生以下が、裏投を施すこと。
（注）本大会においては、反則負けとする。

反則負け（重大な違反）

- 1 攻撃・防御において、故意に相手の関節を極めること。
- 2 「逆背負投」（通称）の様な技を施すこと。
- 3 両袖を持って投げ技を施すこと。

第18条（附則）

指導（軽微な違反）

1 〔相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること〕関係

- ① 「後ろ襟」とは、柔道衣を正しく着用したときの頸の後ろ側（うなじあたり）の範囲をいう。試合者の一方が後ろ襟を握った後、その襟を引き下げて側頸部にずらした場合でも「後ろ襟」とみなす
- ② 「背部を握る」の範囲は、目安として肩の中心線に手首がかかるような状態をいう。背部を握った後、柔道衣をたぐりよせて釣り手の一部の指が後ろ襟の内側を握る状態になっても背部とみなす。特例として「後ろ襟、又は背部を握った」状態で、通称ケンケン内股等（内股に限らずケンケンとなる大内刈や大外刈等）をかけることは、〔瞬間的（1、2秒程度）〕の事項を適用せず、また、その後、連絡した技や変化した技についても、技の効果が途切れるまで継続を認める。

2 〔両膝を最初から同時に畳について背負投を施すこと〕関係

両膝を最初から畳につくとは、膝の外側部、内側部も含む。同時はもちろん、ほとんど同時となされる場合も含む。技が崩れた結果である場合は反則としない

3 〔関節技及び絞技を用いること〕関係

- ① 寝技の攻撃・防御において、脚を交差して相手を制しているだけの状態は、三角絞とはみなさない。抑え込もうと脚を交差して相手を制止した後、絞まっている状態あるいは脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断した場合は、受傷を防ぐために、早めに「待て」とする。また、通称「三角固」の体制となった時点で、危険な状態ではないと判断しても、交差している脚を直ちに解かなければ「待て」とする。交差していた脚を直ちに解けば、寝技の攻撃・防御は継続となる。
- ② 故意ではなかったが、絞技および関節が極まった場合は、「待て」とする。

4 〔無理な巻き込み技を施すこと〕関係

「無理な巻き込み」とは、軸足のバネを利かすことなく、体を利用して倒れ込むようにして巻き込んだ技をいう。

5 〔相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰などを施すこと〕関係

相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰等」とは、明らかに腕を相手の首に巻きつけて施した場合のみをいう。

反則負け（重大な違反）

2 「逆背負投（通称）の様な技を施すこと」関係

例えば、一方の試合者が右組み、他方の試合者が左組みの体勢から、右組みの試合者が、正しく組んだ釣り手側の前襟を両手で握りながら、右足前回り捌き又は、左足後回り捌きで技を施し、相手を左方向に一回転させながら捻りを加えて、背中、又は頭から投げ落とす様な技をいう。但し、背負投を施して、相手が技を防御するために反対の肩越しに落ちた場合は含まない。

3 「両袖を持って投げ技を施すこと」関係

相手の両袖を左右それぞれの手で持ったまま袖釣込腰、大外刈、外巻込等の技を施した場合をいう。但し、相手の片袖を持って、相手に自身の片袖を持たせたまま内股等の技を施した場合は含まない。

第17条（抑え込み）附則に次を加える

寝技の攻撃・防御において、脊椎及び脊椎に損傷を及ぼす動作と判断したときは「待てとする。」

国内における「少年大会特別規程」

国内における少年（中学生以下）の試合は、国際柔道連盟試合審判規程に則って行われるが、安全面を考慮し、次の条項を加えて行なうものとする。

第17条（抑え込み）

附則として次を加える

寝技の攻撃・防御において、脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断したときは「待て」とする。

第18条 禁止事項と罰則

指導（軽微な違反）

1. 立ち姿勢で相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること。
ただし、技を施すため、瞬時的（1, 2秒程度）に握ることを認める。
（注）中学生は、試合者の程度に応じて、後ろ襟を握ることを認める。
2. 両膝を最初から同時に畳について背負投等を施すこと。
3. 関節技及び絞技を用いること。
4. 無理な巻き込み技を施すこと。
5. 相手の頸を抱えて大外刈、払腰などを施すこと。
6. 小学生以下が、裏投を施すこと。

反則負け（重大な違反）

1. 攻撃・防御において、故意に相手の関節を極めること。
2. 通称「逆背負投」の様な技を施すこと。
3. 両袖を持って投げ技を施すこと。

（附則）

指導（軽微な違反）

1. 「相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること」関係
 - ①「後ろ襟」とは、柔道衣を正しく着用したときの頸の後ろ側（うなじあたり）の範囲をいう。試合者の一方が後ろ襟を握った後、その襟を引き下げて側頸部にずらした場合でも「後ろ襟」とみなす。
 - ②「背部を握る」の範囲は、目安として肩の中心線に手首がかかるような状態をいう。背部を握った後、柔道衣をたぐりよせて釣り手の一部の指が後ろ襟の内側を握る状態になっても背部とみなす。特例として「後ろ襟、又は背部を握った」状態で、通称ケンケン内股等（内股に限らずケンケンとなる大内刈や大外刈等）をかけることは、〔瞬時的（1, 2秒程度）〕の事項を適用せず、また、その後、連絡した技や変化した技についても、技の効果が途切れるまで継続を認める。
2. 「両膝を最初から同時に畳について背負投等を施すこと。」関係
両膝を最初から畳につくとは、膝の外側部、内側部も含む。同時はもちろん、ほとんど同時と見なされる場合も含む。技が崩れた結果である場合は反則としない。
3. 「関節技及び絞技を用いること。」関係
 - ①寝技の攻撃・防御において、脚を交差して相手を制しているだけの状態は、三角絞とはみなさない。抑え込もうと脚を交差して相手を制止した後、絞まっている状態あるいは脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断した場合は、受傷を防ぐために、早めに「待て」とする。また、通称「三角固」の体勢となった時点で、危険な状態ではないと判断しても、交差している脚を直ちに解かなければ「待て」とする。交差していた脚を直ちに解けば、寝技の攻撃・防御は継続となる。

②故意ではなかったが、**絞技**および**関節**が極まった場合は、「待て」とする。

4. 「無理な巻き込み技を施すこと。」関係

「無理な巻き込み」とは、軸足のバネを利かすことなく、体を利用して倒れ込むようにして巻き込んだ技をいう。

5. 「相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰などを施すこと。」関係

「相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰等」とは、明らかに腕を相手の頸に巻きつけて施した場合のみをいう。

反則負け（重大な違反）

2. 「通称「逆背負投」の様な技を施すこと。」関係

例えば一方の試合者が右組み、他方の試合者が左組みの体勢から、右組みの試合者が、正しく組んだ釣り手側の前襟を両手で握りながら、右足前回り捌き又は、左足後回り捌きで技を施し、相手を左方向に一回転させながら捻りを加えて、背中、又は頭から投げ落とす様な技をいう。但し、背負投を施して、相手が技を防御するために反対の肩越しに落ちた場合は含まない。

3. 「両袖を持って投げ技を施すこと。」関係

相手の両袖を左右それぞれの手で持ったまま袖釣込腰、大外刈、外巻込等の技を施した場合をいう。

但し、相手の片袖を持って、相手に自身の片袖を持たせたまま内股等の技を施した場合は含まない。

改廃

本規程の改廃は、審判委員会において協議し、理事会の承認を得て行う。

付則 この申し合わせは、平成22年5月1日から実施する。

この申し合わせは、平成23年6月14日から部分変更して施行する。

この申し合わせは、平成27年3月31日から改正し、平成27年6月1日から施行する。

この申し合わせは、平成27年11月30日から申し合わせを特別規定として改正し、施行する。

この特別規定は、平成30年3月1日から改正し、平成30年4月1日から施行する。

この特別規定は、令和3年3月15日から特別規程と改正し、施行する。

この特別規程は、2022年1月24日から改正し、2022年4月1日から施行する。

2022年5月14日

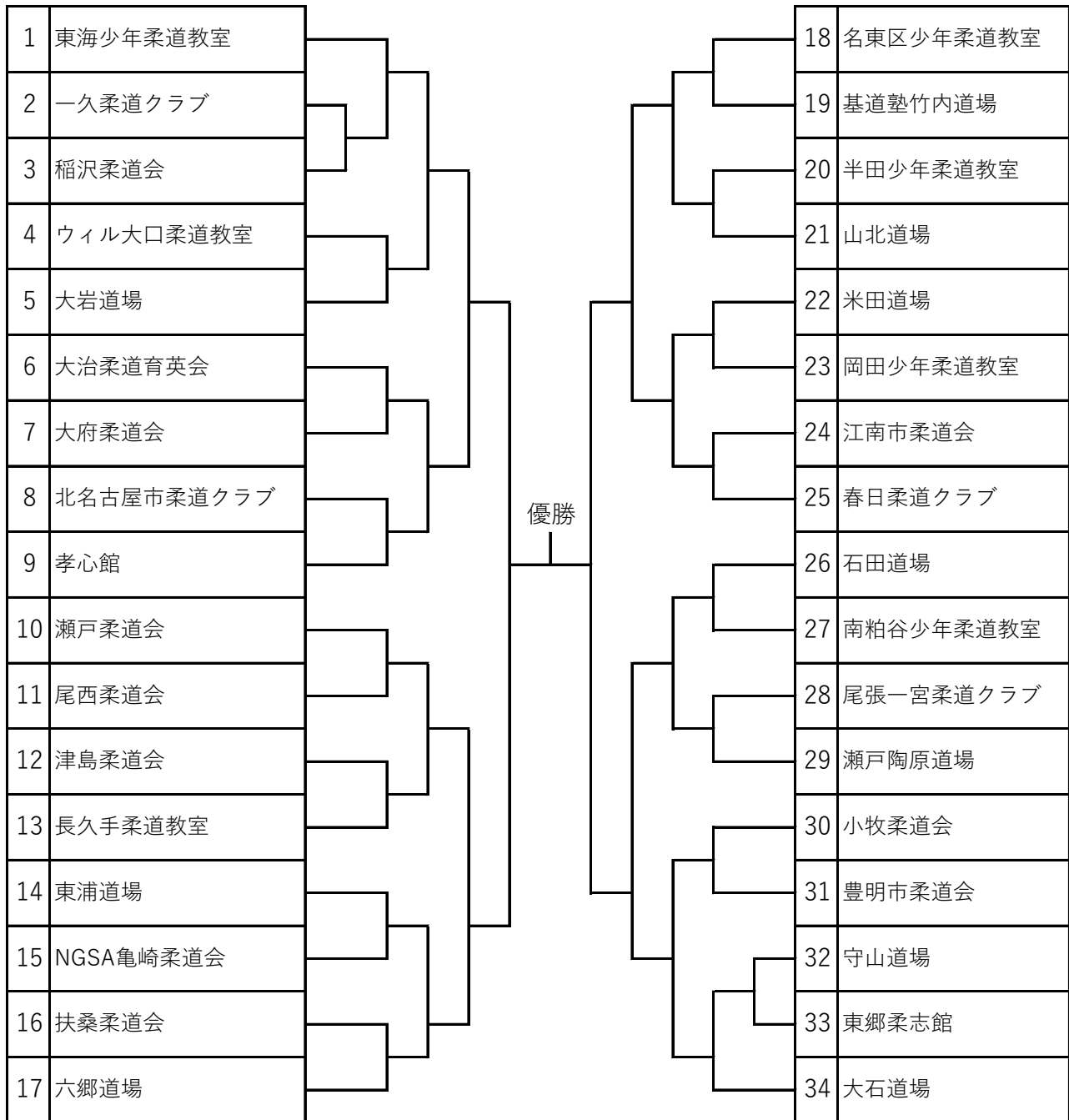
近藤克幸

IJF_2022新ルール改正の要点・確認

従来ルールからの変更は12項目

- <1>技の継続性:一度動きが中断した場合はスコアにならない。
- <2>技有り認定(1):側面が接地した時に90度以上の角度で体が畳に傾けば認定。
手や肘が外であっても肩・腰の角度が90度以上であればスコア。
- <3>技有り認定(2):片方の肩と背中の上部分が着けば認定。
- <4>受け身:両手や両肘をついての受け身は、「技有り」に加えて「指導」。
- <5>めくり技:相手の背後からめくるように返していく技はスコアなし。めくっている
かないかではなく、透かしたり返したりして軸足がついていて技で投げているか、
を見極めのポイントとする。
- <6>逆背負い投げ:いわゆる「韓国背負い」は技の認定をせず、「指導」。背負い投げ
本来の入り方や袖釣り込み腰で腰が深く入り受けが反対から落ちた場合は従来通り
スコアとする。片手だけで背負う場合は逆背負い投げとは判断しない。
- <7>投げ終わりの帯より下をつかむ動き:投げ終わりに限り、帯より下にふれることは
認められる。体を捨てながら巻き込みそのまま寝技へ連絡するために相手柔道衣の
下を持って「指導」にはならない。(これは寝技と判断する)
低い背負い投げからの脚取りや脚を抑えながらの小内巻込は従来通り「指導」。
投技をアシストする動作は「指導」。
- <8>奥襟と襟を持つ組み手:ポジティブな展開であれば認められる。
- <9>標準的ではない組み手:後帯、片襟、クロスグリップ、ピストルグリップ、ポケッ
トグリップは攻撃準備段階では認める。
今までは直ちに攻撃⇒積極的な場面・動作であれば今までより少し猶予を与える
が、消極的であると判断した場合は従来通り「指導」。
- <10>切り離しの反則:組もうとしない消極的な組手に対する「指導」は、今までも「組
み合わない・切る動作を繰り返す」選手に与えている。積極的な攻撃につながるた
めに両手で切ることを認めるが、組み手を切った場合は、すぐに自分から組み直さ
なければ「指導」。叩いて組手を切ることは従来通り「指導」。
- <11>柔道衣、髪を直す行為:柔道衣の乱れ、ヘアゴムなどで髪を結い直す行為は
2回目で「指導」(1回目はカウントのみ)。柔道衣の乱れについては従来通り「待
て」から「はじめ」の間に自ら行うこと。髪の結い直しについては従来のルールブ
ックからいつの間にか無くなっており、適用もされてなかったが復活した。髪の結
い直しは審判の指示・許可があればカウントしない。
⇒1回目の柔道衣直しのジェスチャーは両手を使って行う。
⇒1回目の髪の結い直しのジェスチャーは片手で髪を掴む動作を行う。
- <12>頭から突っ込んでの投げ技(ダイビング):頭から畳に突っ込むように投げる技は
反則負け。従来では対象でなかった頭の側部でも同様に反則負けとなり、より厳格
にとる。袖釣り込腰で前方へ飛び込んで投げた場合、頭部が畳についていなくても「反
則負け」。

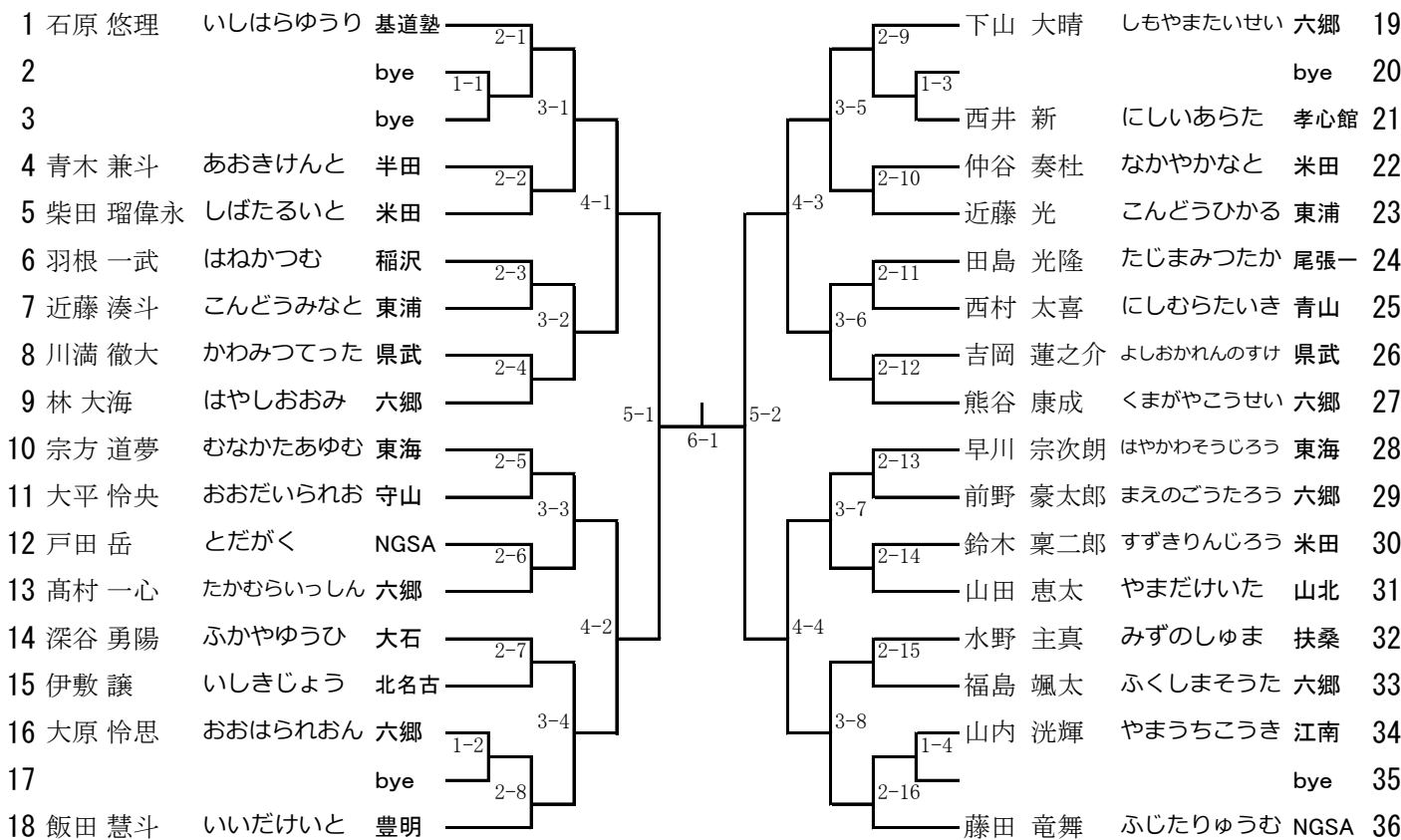
団体の部



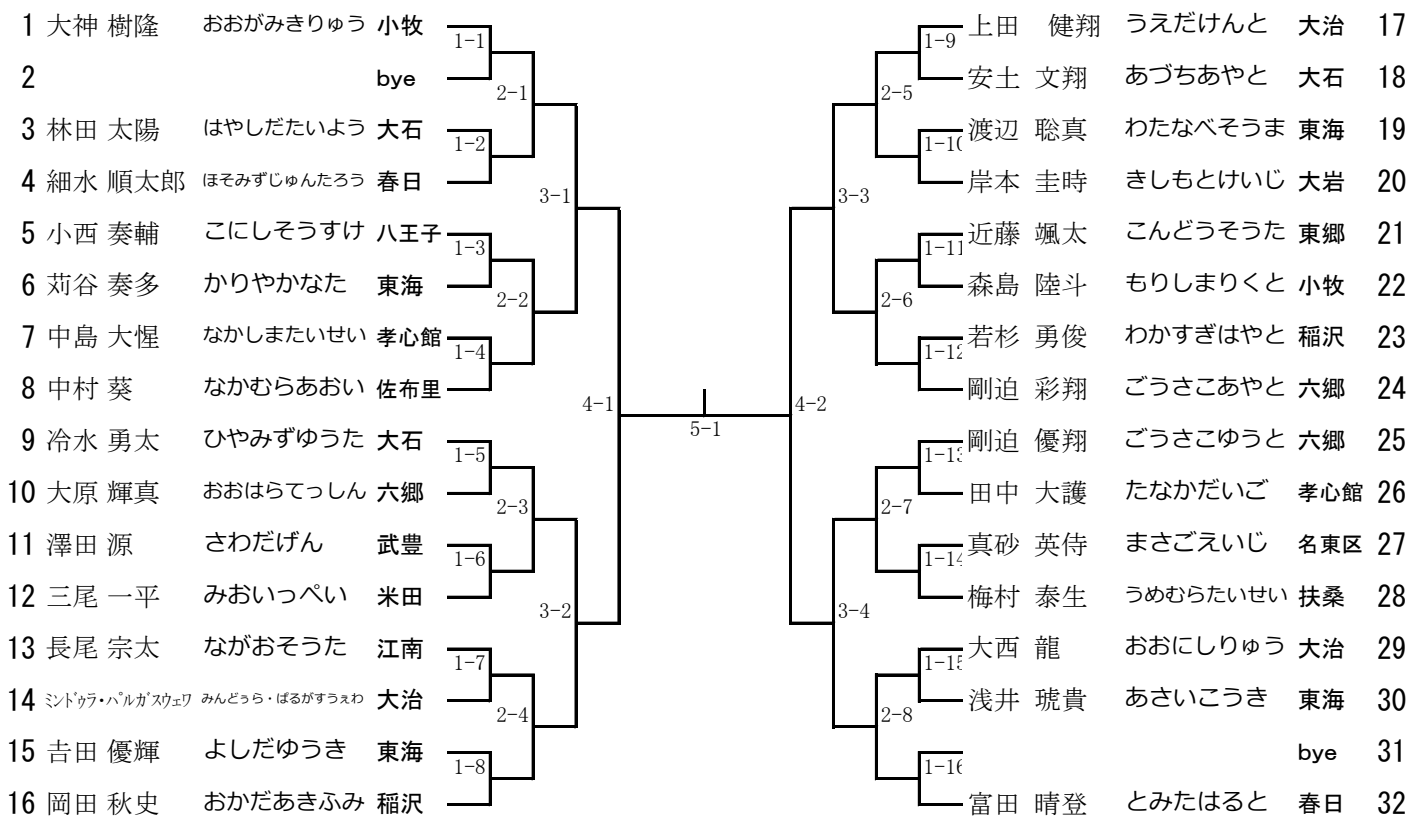
団体の部 選手名簿

道場名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
津島柔道会	後藤 悠衣(4年)	日比野 元希(4年)	山田 尋登(5年)	伊藤 隼岳(6年)	佐藤 輝(6年)
六郷道場	熊谷 桂治(4年)	見田 輝(4年)	林 つぼみ(6年)	二村 淳史(6年)	鈴木 太洋(6年)
NGSA亀崎柔道会	石川 一志(3年)	吉田 凌(4年)	小山 颯汰(5年)	小田 雅人(6年)	栗原 希和(6年)
ウィル大口柔道教室	後藤 新汰(4年)		榎本 結月(5年)	鈴木 謙伸(5年)	稲垣 凱士(6年)
一久柔道クラブ	岡村 結人(4年)	荒井 心寧(4年)	木村 恵子(5年)	菊岡 咲枝(6年)	
稲沢柔道会	奥野 陸斗(4年)	若杉 健生(4年)	奥野 大地(6年)	黒田 敢太(6年)	花木 惟流(6年)
基道塾竹内道場	久和 兼叶(3年)	佐久 間諒芽(4年)	久和 遥斗(5年)	小林 咲斗(6年)	芳我 優翔(6年)
孝心館	大和 亮介(3年)	中島 海慳(4年)	水尻 秀雅(5年)	湯沢 結斗(5年)	大脇 泰芽(6年)
守山道場	保田 小徹(4年)	藤田 柑奈(4年)	堀田 大晴(6年)	保田 一花(6年)	山口 竜雅(6年)
小牧柔道会	水谷 公亮(3年)	田辺 龍之介(4年)	船橋 善大(5年)	井上 夏歌(5年)	
江南市柔道会	長滝 来実(3年)	林 潤音(4年)	加藤 紗和(5年)	山口 清士郎(5年)	辰巳 遼成(6年)
瀬戸柔道会	小林エルディ(4年)	片寄 陽斗(4年)	矢野 雄大(5年)	林 和賀子(6年)	梶田 陽生(6年)
瀬戸陶原道場	鈴鹿 嵐己(4年)	長谷川 琴葉乃(4年)	磯部 健成(5年)		
大岩道場	岸本 銀時(4年)	大岩 我空(4年)	茶谷 真司(5年)	大岩 未夢(5年)	茶谷 建匠(6年)
大治柔道育英会	高井 蓮(4年)	森 響佑(4年)	高濱 良有(6年)	山崎 琉奈(6年)	東 睦人(6年)
大石道場	吉田 翔瑛(3年)	竹内 栄翔(4年)	太田 龍誠(5年)	吉田 空雅(6年)	井手 煌(6年)
東浦道場	藤村 快威(3年)	辻本 爽之介(3年)	松永 陽輝(5年)	横山 莉愛(5年)	近藤 大智(6年)
岡田少年柔道教室	井島 彩琴(4年)		丸山 颯天(5年)	櫛下 毅(6年)	竹内 友都(6年)
長久手柔道教室	牧野 樹(3年)		島原 知花(5年)	谷 皇汰(5年)	近藤 怜奈(6年)
東海少年柔道教室	榎本 明佳里(4年)	木村 英心(4年)	大西 遥志(6年)	榎本 雄琉(6年)	忠内 咲太郎(6年)
東郷柔志館	土屋 夕珠菜(4年)	石田 創也(4年)	杉園 虎多朗(5年)	森岡 穂香(5年)	星野 斗希(5年)
半田少年柔道教室	鐘 翔輝(4年)	中村 廉(4年)	花田 義治(5年)	大岩 蒼之輔(6年)	床並 行(6年)
尾西柔道会	豊田 惣一郎(3年)	武井 杏奈(4年)	武井 那都覇(6年)	五十嵐 大我(6年)	安田 和馬(6年)
尾張一宮柔道クラブ	小塚 功士朗(4年)	山崎 大翔(4年)	大瀧 恵太(5年)	岩井 晴香(6年)	堀園 秀(6年)
扶桑柔道会	田中 悠翔(4年)	長窪 清太(4年)	福山 瑛浩(5年)	飯田 陽仁(5年)	向井 くるみ(6年)
米田道場	鈴木 勘太郎(4年)	荻野 薫(4年)	三尾 のな(5年)	神谷 咲愛乃(6年)	秋田 崇匡(6年)
豊明市柔道会	檜崎 孝心(3年)	加藤 紗花(3年)	加藤 理空(6年)	寺田 晴汰(6年)	加藤 葵(6年)
名東区少年柔道教室	伊藤 明(3年)	戸澤 慶(4年)	岡田 大輝(5年)	田中 禅丸(5年)	加藤 雄士郎(6年)
春日柔道クラブ	鈴木 結太(3年)	桔川 梁(4年)	長壁 芽唯(5年)	富田 大雅(6年)	
山北道場	磯谷 和津(4年)	岩澤 芽以(4年)	岩澤 斗成(5年)	大掛 凌(6年)	吉田 唯良(6年)
石田道場	加藤 怜(4年)	清水 徳真(4年)	五十川 敦己(6年)	水野 和優(6年)	大島 廉太郎(6年)
大府柔道会	小宅 琉聖(3年)	木本 悠翔(4年)	竹内 勇雅(5年)	大槻 迦夢偉(6年)	神蘭 勇人(6年)
北名古屋市柔道クラブ	小口 昂大(3年)	大橋 颯馬(4年)	水野 太誠(6年)	大橋 隼翔(6年)	椎原 清士郎(6年)
南粕谷少年柔道教室	宮城 暦(3年)	坂田 のは凧(4年)	ㄆ田 かな(5年)	伊東 遥嘉(5年)	丹羽 智輝(6年)

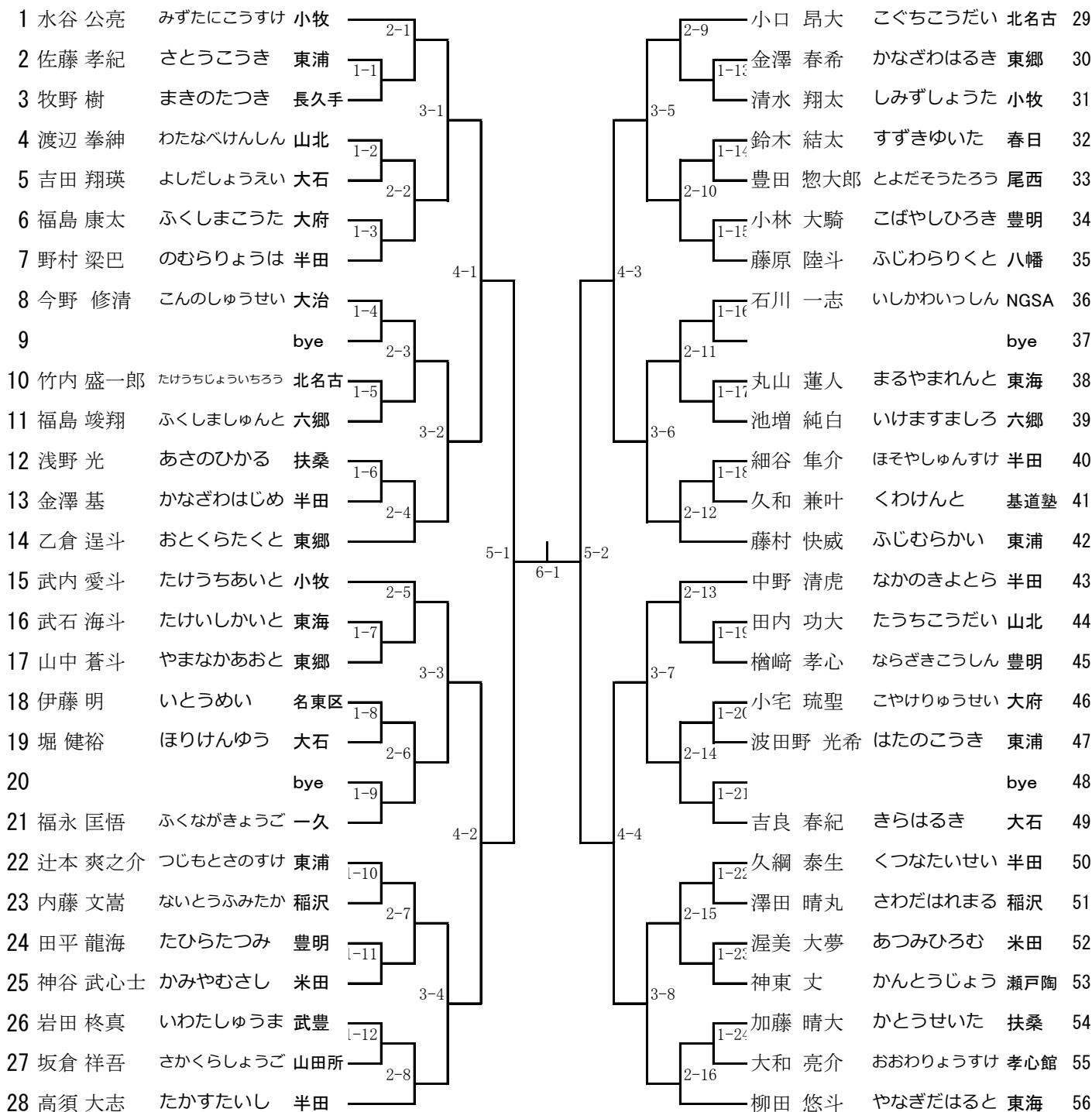
小学1年生男子



小学2年生男子



小学3年生男子



小学6年生男子

1	吉田 空雅	よしだくうが	大石	2-1		東 睦人	ひがしりくと	大治	40
2	二村 淳史	ふたむらあつし	六郷	1-1		加藤 葵	かとうあおい	豊明	41
3	大島 廉太郎	おおしまれんたろう	石田	3-1		藤岡 祥	ふじおかあきら	孝心館	42
4	杉野 裕紀	すぎのゆうき	守山	2-2		小倉 青依	おぐらあおい	扶桑	43
5	加藤 雄士郎	かとうゆうじろう	名東区	4-1		宮地 良弥	みやじりょうや	青山	44
6	中野 春清	なかのはるきよ	半田	2-3		工藤 洋平	くどうようへい	半田	45
7	高濱 良有	たかはまりよう	大治	3-2		坂田 大風	さかたたいおう	南粕谷	46
8	中田 謙人	なかたけんと	扶桑	2-4		茶谷 建匠	ちゃやけんしょう	大岩	47
9	近藤 大智	こんどうだいち	東浦	5-1			bye		48
10	伊藤 隼岳	いとうしゅんがく	津島	2-5		浅井 喬太郎	あさいきょうたろう	東海	49
11	丹羽 智輝	にわともき	南粕谷	1-2		竹内 友都	たけうちゆうと	岡田	50
12	忠内 咲太郎	ただうちさくたろう	東海	3-3			bye		51
13	小田 雅人	おだまさと	NGSA	2-6		植田 頼紅	うえだらいく	半田	52
14	高井 煌	たかいこう	大治	4-2		神蘭 勇人	かみぞのはやと	大府	53
15	榎下 毅	くしげたける	岡田	2-7		奥野 大地	おくのだいち	稲沢	54
16	寺田 晴汰	てらだせいた	豊明	3-4		肥田 雪哉	ひだゆきや	北名古	55
17	椎原 清士郎	しいはせいしろう	北名古	1-3		家田 琉暉	いえだはるき	南知多	56
18	大岩 蒼之輔	おおいわそらのすけ	半田	2-8		鈴木 太洋	すずきたいよう	六郷	57
19	小林 咲斗	こばやしさと	基道塾	6-1		藤田 蒼斗	ふじたあおと	守山	58
20	辰巳 遼成	たつみりょうせい	江南	2-9	7-1	大西 遥志	おおにしはるし	東海	59
21	梶田 陽生	かじたはるき	瀬戸	1-4	6-2	五十川 敦己	いそかわあつき	石田	60
22	稲垣 凱士	いながきかいと	ウイル	3-5		床並 行	とこなみこう	半田	61
23	藪本 慶多	やぶもとけいた	半田	2-10		西尾 望杜	にしおみと	山田所	62
24	五十嵐 大我	いがらしたいが	尾西	4-3		大脇 泰芽	おおわきたいが	孝心館	63
25	大橋 隼翔	おおはしはやと	北名古	2-11		菊地 涼太	きくちりょうた	南粕谷	64
26	粕谷 莉央	かすやりお	孝心館	3-6		水野 太誠	みずのたいせい	北名古	65
27	内藤 友飛	ないとうゆうひ	大治	1-5		今野 壮裕	こんのそうすけ	大治	66
28		bye		2-12		黒田 敢太	くろだかんだ	稲沢	67
29	秋田 崇匡	あきたたかまさ	米田	5-2		安田 和馬	やすだかずま	尾西	68
30	深尾 文史朗	ふかおぶんしろう	大石	2-13		榎本 雄琉	えのもとたける	東海	69
31		bye		1-6		芳我 優翔	はがまさと	基道塾	70
32	水野 和優	みずのかずま	石田	3-7		堀園 秀	ほりぞのしゅう	尾張一	71
33	藤瀧 尊丈	ふじたきたかひろ	東海	2-14		近藤 忠弘	こんどうただひろ	扶桑	72
34	加藤 理空	かとうりく	豊明	4-4		佐藤 輝	さとうひかる	津島	73
35	大槻 迦夢偉	おおつきかむい	大府	2-15		今井 敦輝	いまいあつき	県武	74
36	山口 竜雅	やまぐちりょうが	守山	3-8		堀田 大晴	ほったたいせい	守山	75
37	富田 大雅	とみたたいが	春日	1-7		栗原 希和	くわはらまれと	NGSA	76
38	花木 惟流	はなきいりゅう	稲沢	2-16		マーセッチ 純人	まーせつちまこと	名東区	77
39	大掛 凌	おおがけりょう	山北			井手 煌	いできら	大石	78

小学1年生女子

1	福永 珠夕	ふくながみゆ	一久	2-1		2-5	木本 悠稀	きもとゆき	大府	13
2	武内 美琴	たけうちみこと	小牧	1-1		1-5	小田原 一禾	おだわらいちか	大石	14
3	石川 和	いしかわなぎ	NGSA		3-1		五十嵐 清華	いがらしきよか	稲沢	15
4	床並 結月希	とこなみゆつき	半田	1-2		1-6	柳田 莉帆	やなぎだりほ	東海	16
5			bye	2-2		2-6			bye	17
6	岩田 心楓	いわたこのか	武豊		4-1	4-2	鈴木 みわ	すずきみわ	六郷	18
7	岸川 夢愛	きしかわゆあ	大石	2-3		5-1	梁取 青波	やなとりあおは	大石	19
8			bye	1-3		2-7			bye	20
9	松本 侑芽	まつもとゆめ	扶桑		3-2	3-4	籠橋 舞	かごはしまい	名東区	21
10	寺岡 衣千花	てらおかいちか	六郷	1-4		1-7	鈴鹿 月彩	すずかみあ	瀬戸陶	22
11	山田 夏鈴	やまだかりん	山北	2-4		1-8	古池 優月	こいけゆづき	扶桑	23
12	横山 実愛	よこやまみあ	東浦			2-8	西川 桜華	にしかわおうか	東郷	24

小学2年生女子

1	荒井 奏乃	あらいかの	一久	1-1		1-5	川畷 沙和	かわしまさわ	扶桑	9
2			bye	2-1		2-3	田辺 柚葉	たなべゆずは	小牧	10
3	杉原 紗矢	すぎはらさや	山北	1-2		1-6	桔川 皐	きっかわさつき	春日	11
4	松本 莉愛	まつもとのり	小牧		3-1	3-2	萱原 綾奈	かやはらあやね	津島	12
5	藪本 柚葉	やぶもとゆずは	半田	1-3		4-1	梶本 夏都	かじもとなつ	武豊	13
6	竹内 もも香	たけうちももか	大府	2-2		1-7	矢野 市佳	やのいちか	大府	14
7	二村 心春	ふたむらこはる	六郷	1-4		2-4			bye	15
8	大野 舞	おおのまい	小牧			1-8	高須 莉乃	たかすりの	半田	16

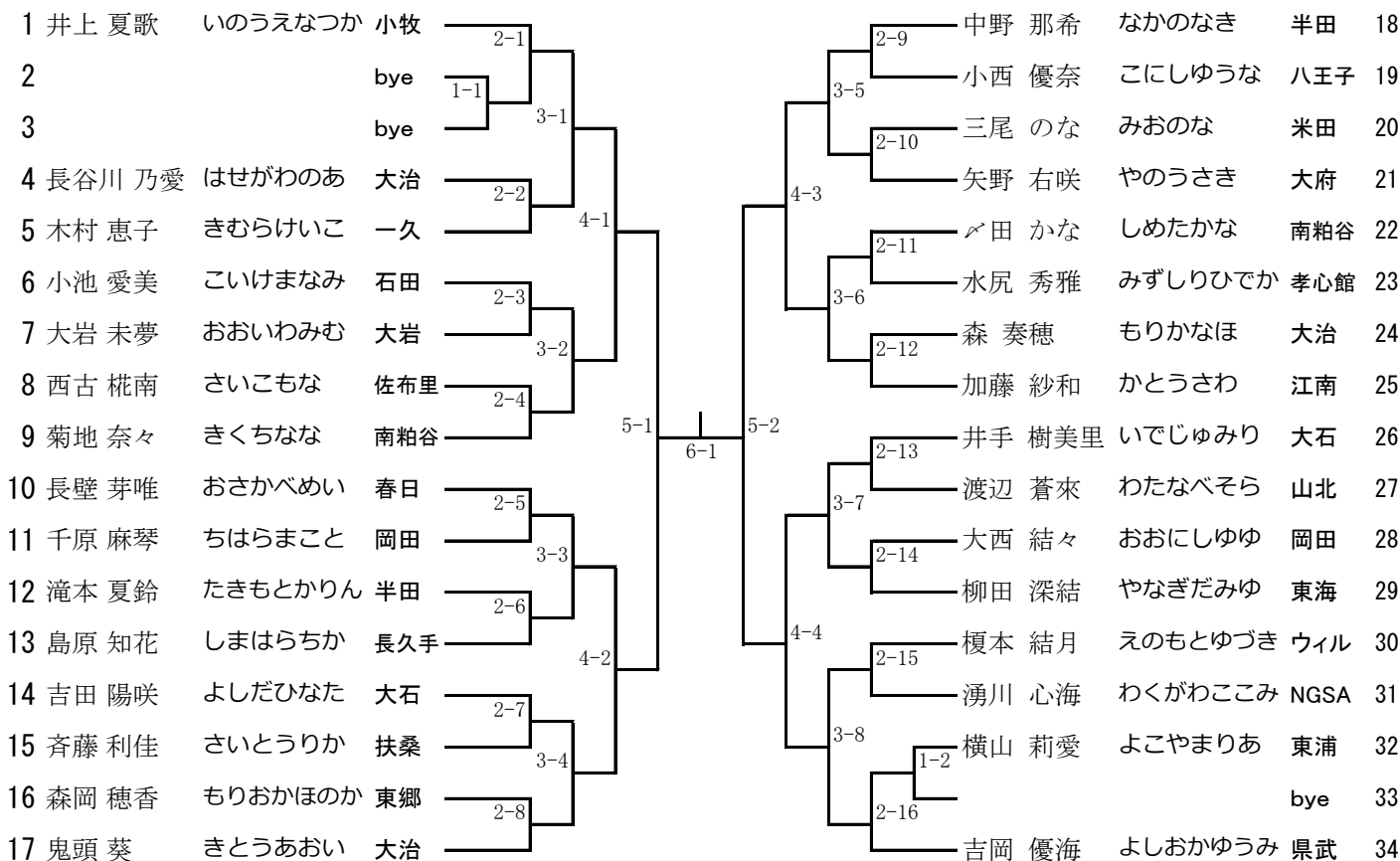
小学3年生女子

1	大野 陽菜	おおのはるな	六郷	2-1		鬼頭 姫華乃	きとうひなの	大治	13
2	近藤 愛奈	こんどうまな	扶桑	1-1		木村 真子	きむらまこ	一久	14
3	羽根 由美香	はねゆみか	稲沢		3-1	小田原 羽那	おだわらはな	大石	15
4	長滝 来実	ながたきくるみ	江南	1-2		青木 希恵	あおききえ	半田	16
5			bye	2-2				bye	17
6	谷本 絃巴	たにもといとは	北名古		4-1	飯田 玲奈	いいだれいな	豊明	18
7	黒田 凜	くろだりん	稲沢	2-3		小林 実結	こばやしみゆ	稲沢	19
8	齋藤 美那	さいとうみな	東郷	1-3				bye	20
9	岡本 裡子	おかもとりこ	小牧		3-2	宮城 暦	みやぎこよみ	南粕谷	21
10	井出 奈芭	いでなのは	大石	1-4		藤野 杏	ふじのあん	名東区	22
11	加藤 紗花	かとうさな	豊明	2-4		中田 芽衣	なかためい	扶桑	23
12	松本 こはる	まつもこはる	半田			花田 結菜	はなだゆいな	半田	24

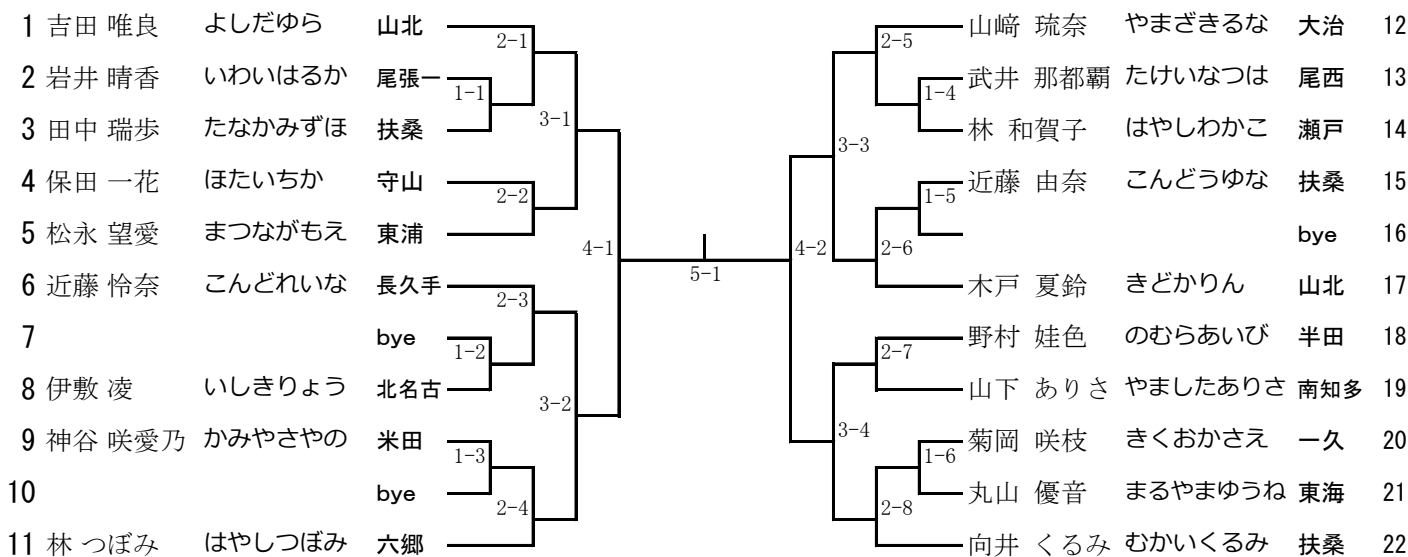
小学4年生女子

1	長谷川 琴葉乃	はせがわこほの	瀬戸陶	1-1		上田 日咲	うえだひさき	名東区	17
2			bye	2-1				bye	18
3	松浦 寧々華	まつうらねねか	北名古	1-2		武井 杏奈	たけいあんな	尾西	19
4	磯谷 和津	いそがいなつ	山北		3-1	坂田 のは風	さかたのはな	南粕谷	20
5	野口 仁翠	のぐちひすい	大府	1-3		藪本 杏璃	やぶもとあんり	半田	21
6	原 奈々華	はらななか	扶桑	2-2		山口 奈々聖	やまぐちななせ	守山	22
7	林 志希穂	はやししきほ	東浦	1-4		玉井 灯	たまいあかり	東郷	23
8	野村 海心	のむらあこ	青山		4-1	後藤 悠衣	ごとうゆい	津島	24
9	榎本 明佳里	えのもとあかり	東海	1-5		飯干 杏菜	いいぼしあんな	東海	25
10			bye	2-3		早川 怜那	はやかわれいな	八幡	26
11	藤田 柑奈	ふじたかんな	守山	1-6		岩澤 芽以	いわさわめい	山北	27
12	井島 彩琴	いじまあやこ	岡田		3-2	河上 結菜	かわかみゆいな	稲沢	28
13	土屋 夕珠葉	つちやゆずは	東郷	1-7		加藤 あかり	かとうあかり	豊明	29
14	冷水 杏風	ひやみずあんな	大石	2-4		宮地 ひまり	みやじひまり	青山	30
15			bye	1-8				bye	31
16	早川 侑那	はやかわゆうな	八幡			荒井 心寧	あらいここね	一久	32

小学5年生女子



6年生女子



<個人の部 1>

大会	種目	優勝	2位	3位		
第36回 61団体 53子-ム 990名	男子	1年生	萩岡 翼(米田)	加古 裕慈(嵯川)	青木 大空(大治)	中村 俊太(愛西)
		2年生	隈本 淳一(味岡)	松岡 主税(東郷柔)	小池倫太郎(東郷柔)	山田 光一(味岡)
		3年生	滝澤 陽通(紙谷)	村瀬 賢心(味岡)	阿部 修大(孝心館)	澤井 廉(新田)
		4年生	小川 達也(小牧)	藤山 大輔(大府)	藤井 光一(大石)	藤吉 和也(大石)
		5年生	中村 颯(山北)	森部 篤知(大石)	加藤虎之助(山北)	丸山 正都(県武)
		6年生	横山 正堯(大石)	榊原 汰門(味岡)	高橋 大和(味岡)	石井 峻平(木曾川)
	女子	1年生	月野 晴菜(半田)	石井 優依(嵯川)	斉藤 唯(青山)	山崎 詩織(愛西)
		2年生	山形紗安香(武豊)	長谷川 彩(小牧)	西川 真以(小牧)	天草 希望(亀崎)
		3年生	佐藤 希重(孝心館)	細川 梨杏(山北)	岩本明日香(東郷柔)	甲村 莉子(東郷柔)
		4年生	石橋 芽依(名東)	宮川 桃(木曾川)	山口 風子(守山)	山口 真彩(名東)
		5年生	佐々木紅映(青山)	木下 彩乃(青山)	筒井麻美子(大石)	山本 陽子(名東)
		6年生	中江 美裕(大石)	水鳥 友稀(県武)	金田 美香(県武)	黒木七都美(岩倉)
第37回 58団体 50子-ム 936名	男子	1年生	入来 巨助(愛西)	奥山 雅人(孝心館)	内藤 文也(米田)	竹内 悠真(青山)
		2年生	中東 龍人(小牧)	大藪 太郎(六郷)	萩岡 翼(米田)	杉原 輝昭(津島)
		3年生	松岡 主税(東郷柔)	山田 光一(味岡)	小池倫太郎(東郷柔)	片岡 龍(東海)
		4年生	滝澤 陽通(紙谷)	村瀬 賢心(味岡)	小長野翔一(山北)	浅野 凌輔(岩倉)
		5年生	藤山 大輔(大府)	藤吉 和也(大石)	原田 秀平(県武)	石田 隼那(味岡)
		6年生	土江 幹樹(味岡)	丸山 正都(県武)	船橋 宗嵩(小牧)	長谷川拓誠(小牧)
	女子	1年生	山田ひかる(紙谷)	岩間 華蓮(津島)	佐藤 莉子(孝心館)	植園 文音(緑)
		2年生	森 倅椋(小牧)	野口 純花(津島)	岩間 怜華(津島)	山崎 詩織(愛西)
		3年生	萩田紗安香(武豊)	長谷川 彩(小牧)	中山 未来(東海塾)	西川 真以(小牧)
		4年生	佐藤 希重(孝心館)	篠田 好美(大治)	吉田麗央音(名東)	細川 梨杏(山北)
		5年生	石橋 芽依(名東)	天田佳菜子(東海)	山口 真彩(名東)	山田 愛奈(県武)
		6年生	佐々木紅映(青山)	木下 彩乃(青山)	山本 陽子(名東)	大島 朱理(大岩)
第38回 59団体 48子-ム 861名	男子	1年生	小池偉ノ介(東郷柔)	三並 壮太(大石)	布目 凱士(大石)	伊藤正太視(大石)
		2年生	入来 巨助(愛西)	北川 陸斗(孝心館)	梅屋 丞生(守山)	谷 駿太(山北)
		3年生	中東 龍人(小牧)	大藪 太郎(大石)	森本 賢(県武)	萩岡 翼(米田)
		4年生	山田 光一(味岡)	片岡 龍(東海)	隈本 淳一(味岡)	矢野 太尊(大石)
		5年生	古田 直也(半田)	滝澤 陽通(紙谷)	村瀬 賢心(味岡)	鳥居 邦隆(弥富)
		6年生	藤山 大輔(大府)	原田 秀平(県武)	小川 達也(小牧)	富 和志(瀬戸)
	女子	1年生	坂本美智留(大治)	佐藤 天音(東郷柔)	金子 芽紗(江南)	松浦 李咲(佐布里)
		2年生	山田ひかる(紙谷)	岩間 華蓮(津島)	大崎玲未菜(青山)	佐藤 莉子(孝心館)
		3年生	森 倅椋(小牧)	野口 純花(津島)	山崎 詩織(愛西)	岩間 怜華(津島)
		4年生	萩田紗安香(武豊)	中山 未来(東海塾)	成田ひかる(津島)	杉山 直(瀬戸)
		5年生	小林 未奈(大石)	野口明日香(津島)	伊藤 羅奈(山北)	森 七海(半田)
		6年生	石橋 芽依(名東)	天田佳菜子(東海)	山田 愛奈(県武)	小島 涼子(大石)
第39回 63団体 52子-ム 840名	男子	1年生	芳森 順成(味岡)	北川 周(孝心館)	若山 将吾(大治)	岩崎仁之介(佐布里)
		2年生	三並 壮太(大石)	小池偉ノ介(東郷柔)	寺西 憲伸(稲沢)	永田 暖(扶桑)
		3年生	中田 裕大(稲沢)	入来 巨助(愛西)	梅屋 丞生(名東)	谷 駿太(山北)
		4年生	大藪 太郎(大石)	中東 龍人(小牧)	中澤 十吉(大石)	杉原 輝昭(津島)
		5年生	杉山 雄祐(岩倉)	矢野 太尊(大石)	隈本 淳一(味岡)	山田 光一(味岡)
		6年生	古田 直也(半田)	藤井 興(県武)	上野 義輝(東海)	松本 幹大(稲沢)
	女子	1年生	谷 希颯(山北)	石井 愛珠(守山)	小島日依梨(守山)	市川 遥菜(孝心館)
		2年生	奥山 美咲(孝心館)	中東 玲那(小牧)	大谷 愛美(岩倉)	阿知波杏香(大岩)
		3年生	山田ひかる(紙谷)	岩間 華蓮(津島)	佐藤 莉子(孝心館)	佐藤 奏美(東海)
		4年生	岩間 怜華(津島)	石井 優依(嵯川)	山崎 詩織(愛西)	稲垣 若菜(稲沢)
		5年生	萩田紗安香(武豊)	五十嵐七海(緑)	杉山 直(瀬戸)	杉本 亜優(大岩)
		6年生	尾崎 美玲(大石)	細川 梨杏(山北)	佐藤 希重(孝心館)	森 七海(半田)

大会		優勝	2位	3位		
第40回 61団体 51子-ム 761名	男子	1年生	佐元 志優 (青 山)	小倉未来翔 (愛 西)	紙谷 雄士 (紙 谷)	松下 獅央 (露 橋)
		2年生	富田 猛瑠 (東 海)	芳森 順成 (味 岡)	若山 将吾 (大 治)	中村 勇吾 (愛 西)
		3年生	三並 壮太 (大 石)	山本 真 (東 海)	佐藤 武流 (愛 西)	富田 純平 (南粕谷)
		4年生	菊池 駿星 (大 石)	梅屋 丞生 (名 東)	森田 志粹 (大 石)	谷 駿太 (味 岡)
		5年生	中東 龍人 (小 牧)	津村 亮摩 (県 武)	加古 裕慈 (嵯 川)	小椋隆太郎 (東 海)
		6年生	杉江 凌雅 (半 田)	片山 瀧 (東 海)	吉田 和永 (愛 西)	鈴木 悠大 (青 山)
	女子	1年生	伊藤 摩琳 (大 府)	永田りん子 (扶 桑)	齊藤 希娃 (半 田)	市東 瑠寛 (大 治)
		2年生	里 愛結 (木曾川)	小島日依梨 (守 山)	市川はるな (孝心館)	石井 愛珠 (守 山)
		3年生	今井 七海 (河 原)	藤森ひより (北名古)	大谷 愛美 (岩 倉)	久野 優月 (大 府)
		4年生	山田ひかる (紙 谷)	佐藤 奏美 (東 海)	植園 文音 (緑)	鈴置 柚月 (大 府)
		5年生	神谷 鈴 (稲 沢)	山崎 詩織 (愛 西)	月野 晴菜 (半 田)	山城 夏美 (愛 西)
		6年生	萩田紗安香 (武 豊)	成田ひかる (津 島)	杉山 直 (陶 原)	早川 知佳 (稲 沢)
第41回 57団体 46子-ム 705名	男子	1年生	大谷 恭介 (岩 倉)	原 統哉 (扶 桑)	田口 晋 (八王子)	井野 響稀 (青 山)
		2年生	小倉未来翔 (愛 西)	中嶋 和楽 (東 海)	森田 一晶 (小 牧)	佐藤 友星 (愛 西)
		3年生	富田 猛瑠 (東 海)	若山 将吾 (大 治)	中村 勇吾 (愛 西)	尾崎 哲也 (大 石)
		4年生	山本 真 (東 海)	三並 壮太 (大 石)	佐藤 武流 (愛 西)	澤田 光正 (大 石)
		5年生	菊池 駿星 (大 石)	谷 駿太 (味 岡)	古瀬 尋翔 (味 岡)	森田 志粹 (大 石)
		6年生	加古 裕慈 (嵯 川)	中東 龍人 (小 牧)	津村 亮摩 (県 武)	山口翔一郎 (東 海)
	女子	1年生	土川 恵璃 (大 石)	小倉 紫乃 (半 田)	榊原 佑月 (半 田)	久野 実祐 (緑)
		2年生	市東 瑠寛 (大 治)	永田りん子 (扶 桑)	大島 香凛 (稲 沢)	宮原 心花 (稲 沢)
		3年生	谷 希颯 (味 岡)	伊藤 実優 (愛 西)	里 愛結 (木曾川)	小島日依梨 (守 山)
		4年生	藤森ひより (北名古)	横田 奈佑 (陶 原)	奥山 美咲 (孝心館)	阿知波杏香 (大 岩)
		5年生	横山 美幸 (大 石)	大野 綾香 (大 石)	佐元 陽菜 (青 山)	澤田 愛 (大 石)
		6年生	山城 夏美 (愛 西)	神谷 鈴 (稲 沢)	山崎 詩織 (愛 西)	野口 純花 (津 島)
42回 57団体 48子-ム 700名	男子	1年生	伊藤 輝 (味 岡)	佐藤 友亮 (東郷柔)	河合 涼吾 (一 宮)	大野 友也 (六 郷)
		2年生	伴 颯斗 (大 府)	黒野 琢磨 (東 海)	木村 海斗 (陶 原)	大谷 恭介 (岩 倉)
		3年生	名郷 颯馬 (稲 沢)	徳田 徳政 (大 石)	小倉未来翔 (愛 西)	中嶋 和楽 (東 海)
		4年生	富田 猛瑠 (東 海)	中村 勇吾 (愛 西)	芳森 順成 (味 岡)	早田 幸生 (稲 沢)
		5年生	山本 真 (大 石)	三並 壮太 (大 石)	小池倅ノ介 (東郷柔)	奥 大地 (岩 倉)
		6年生	谷 駿太 (味 岡)	菊池 駿星 (大 石)	入来 巨助 (愛 西)	渡邊 寛太 (大 府)
	女子	1年生	中村 渚 (愛 西)	田中 菜央 (青 山)	竹内 小晴 (青 山)	野口 夕晏 (大 府)
		2年生	大掛 紗奈 (山 北)	土川 恵璃 (大 石)	燈中 瑩亜 (木曾川)	濱崎 千楓 (ひいら)
		3年生	永田りん子 (扶 桑)	真田 花菜 (小 牧)	川崎 桃 (山 北)	市東 瑠蘭 (六 郷)
		4年生	里 愛結 (稲 沢)	宮原 杏奈 (東 海)	伊藤 実優 (愛 西)	小島日依梨 (守 山)
		5年生	今井 七海 (河 原)	中東 玲那 (小 牧)	藤森ひより (北名古)	竹腰 楓華 (東 海)
		6年生	横山 美幸 (大 石)	佐元 陽菜 (青 山)	佐藤 奏美 (東 海)	大野 綾香 (大 石)
第43回 51団体 44子-ム 675名	男子	1年生	岩木 開空 (六 郷)	末永 充毅 (東 海)	植園 壮志 (緑)	余郷 荘亮 (高 畑)
		2年生	伊藤 輝 (小 牧)	河合 涼吾 (一 宮)	大野 友也 (六 郷)	佐藤 友亮 (東郷柔)
		3年生	奥 大海 (岩 倉)	關 琥太郎 (半 田)	永井 舜惟 (稲 沢)	大谷 恭介 (岩 倉)
		4年生	名郷 颯馬 (稲 沢)	小倉未来翔 (愛 西)	中嶋 和楽 (東 海)	森田 一晶 (小 牧)
		5年生	富田 猛瑠 (東 海)	芳森 順成 (小 牧)	早田 幸生 (稲 沢)	若山 将吾 (大 治)
		6年生	奥 大地 (岩 倉)	福田 宏 (扶 桑)	山口 朋彦 (東 海)	坂口 翔哉 (名 東)
	女子	1年生	社本 莉椰 (六 郷)	小栗はぐみ (青 山)	勇 ゆうき (大 治)	若山いずみ (大 治)
		2年生	中村 渚 (愛 西)	田中 菜央 (青 山)	竹内 小晴 (青 山)	野口 夕晏 (大 府)
		3年生	大掛 紗奈 (山 北)	土川 恵璃 (大 石)	濱崎 千楓 (ひいら)	燈中 瑩亜 (木曾川)
		4年生	大多和 心 (大 石)	市東 瑠蘭 (六 郷)	齊藤 希娃 (半 田)	真田 花菜 (小 牧)
		5年生	里 愛結 (稲 沢)	谷 希颯 (小 牧)	宮原 青海 (稲 沢)	小島日依梨 (守 山)
		6年生	竹腰 楓華 (東 海)	藤森ひより (北名古)	今井 七海 (河 原)	吉田 礼奈 (山 北)

大会	種目	優勝	2位	3位		
第44回 54団体 46子-ム 679名	男子	1年生	尾上 大介(佐布里)	若山 善生(大治)	原田ユウジ(稲沢)	川原 愛叶(県武)
		2年生	岩木 開空(六郷)	富田 大和(東海)	下地 琉仁(東海)	岡本和乃輔(小牧)
		3年生	岡本千太郎(河原)	石田寿揮斗(大石)	伊藤 輝(小牧)	大野 友也(六郷)
		4年生	黒野 琢磨(東海)	味岡 空大(妹尾)	村瀬 大輔(愛西)	平野 旺(小牧)
		5年生	小倉未来翔(愛西)	中嶋 和楽(東海)	岡本 欣也(河原)	奥 大空(岩倉)
		6年生	富田 猛瑠(東海)	若山 将吾(大治)	濱崎 永遠(半田)	芳森 順成(小牧)
	女子	1年生	小宅 彩楽(大府)	山崎 奏多(八王子)	岡本 晏奈(河原)	内山 穂香(青山)
		2年生	高井 里奈(佐布里)	小栗はぐみ(青山)	塚原 琉華(名東)	若山いずみ(愛西)
		3年生	中村 渚(愛西)	田中 茉央(青山)	野口 夕晏(大府)	矢野 愛莉(瀬戸)
		4年生	大掛 紗奈(山北)	燈中 埜亜(木曽川)	浅井 希羽(八幡)	土川 恵璃(大石)
		5年生	市東 瑠蘭(六郷)	眞田 花菜(小牧)	永田りん子(扶桑)	齊藤 希姓(半田)
		6年生	伊藤 実優(愛西)	谷 希颯(小牧)	宮原 杏奈(東海)	小宮亜美果(守山)
第45回 51団体 40子-ム 665名	男子	1年生	中塚 健太(名東)	新美 龍我(亀崎)	二村 淳史(六郷)	鈴木 太洋(六郷)
		2年生	彦坂 虎瑠(県武)	川満 冠汰(県武)	原田ユウジ(稲沢)	木村 悠心(東海)
		3年生	下地 琉仁(東海)	岩木 開空(六郷)	富田 大和(東海)	黒野 陸羽(東海)
		4年生	伊藤 輝(小牧)	岡本千太郎(河原)	諸橋琥太郎(東海)	大野 友也(六郷)
		5年生	黒野 琢磨(東海)	味岡 空大(妹尾)	關 琥太郎(半田)	大谷 恭介(岩倉)
		6年生	名郷 颯馬(稲沢)	奥 大空(岩倉)	中嶋 和楽(東海)	小倉未来翔(愛西)
	女子	1年生	吉田 唯良(山北)	林 和賀子(瀬戸)	桃井 鈴子(東海)	進藤 咲貴(稲沢)
		2年生	小宅 彩楽(大府)	岡本 晏奈(河原)	柴田 結愛(六郷)	竹内 理望(大石)
		3年生	高井 里奈(佐布里)	小栗はぐみ(青山)	山崎 心音(名東)	塚原 琉華(名東)
		4年生	吉村 紗季(半田)	中村 渚(愛西)	田中 茉央(青山)	岩木 紫羽(六郷)
		5年生	横原 佑月(半田)	大掛 紗奈(山北)	燈中 埜亜(木曽川)	濱崎 千颯(半田)
		6年生	市東 瑠蘭(六郷)	眞田 花菜(小牧)	齊藤 希姓(半田)	永田りん子(扶桑)
第46回 49団体 48子-ム 585名	男子	1年生	岩澤 斗成(山北)	磯部 健成(陶原)	太田 龍誠(妹尾)	竹内 悠貴(大石)
		2年生	吉田 空雅(大石)	大掛 凌(山北)	梶田 陽生(瀬戸)	井手 煌(大石)
		3年生	彦坂 虎瑠(県武)	川満 冠汰(県武)	木村 悠心(東海)	尾上 大介(佐布里)
		4年生	下地 琉仁(東海)	黒野 陸羽(東海)	末永 充毅(東海)	山田 透史(津島)
		5年生	諸橋琥太郎(東海)	岡本千太郎(河原)	横田 蒼空(亀崎)	杉田 海哉(岩倉)
		6年生	磯部 幹太(南知多)	黒野 琢磨(東海)	野牧 颯人(山北)	奥 大海(岩倉)
	女子	1年生	井上 夏歌(小牧)	伊藤 伶(大石)	嶋田 彩里(山北)	吉岡ゆうみ(県武)
		2年生	吉田 唯良(山北)	進藤 咲貴(稲沢)	竹内 咲絢(佐布里)	林 和賀子(瀬戸)
		3年生	小宅 彩楽(大府)	岡本 晏奈(河原)	山崎 奏多(山北)	堀田 乃愛(大治)
		4年生	伊藤 杏(大府)	勇 ゆうき(河原)	小栗はぐみ(青山)	高井 里奈(佐布里)
		5年生	中村 渚(愛西)	田中 茉央(青山)	竹内 小晴(青山)	鈴木咲希歩(東郷柔)
		6年生	大掛 紗奈(山北)	燈中 埜亜(木曽川)	伊藤 香衣(大野)	沢田 椋嘉(山北)
第47回 (中止)	男子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				
	女子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				

<個人の部 4>

大会	種目	優勝	2位	3位		
第48回 (中止)	男子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				
	女子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				
第49回 34団体 29子-4 359名	男子	1年生	塚原 力翔(孝心館)	大神 樹隆(小 牧)	今井 雄都(尾 西)	榊原 信(半 田)
		2年生	水谷 公亮(小 牧)	柳田 悠斗(東 海)	小口 昂大(北名古屋)	高須 大志(半 田)
		3年生	見田 輝(六 郷)	大岩 我空(大 岩)	竹内 栄翔(大 石)	中村 廉(半 田)
		4年生	岩澤 斗成(山 北)	太田 龍誠(大 石)	花田 義治(半 田)	磯部 健成(瀬戸陶原)
		5年生	吉田 空雅(大 石)	井手 煌(大 石)	東 睦人(大 治)	大掛 凌(山 北)
		6年生	彦坂 虎瑠(県 武)	木村 悠心(東 海)	松本 匠平(半 田)	中塚 涼介(六 郷)
	女子	1年生	荒井 奏乃(一 久)	勇 らん(大 治)	高須 莉乃(半 田)	川島 沙和(扶 桑)
		2年生	大野 陽菜(六 郷)	花田 結菜(半 田)	松本 こはる(半 田)	鬼頭 姫華乃(大 治)
		3年生	榎本 明佳里(東 海)	神東 千代梨(瀬戸陶原)	長谷川 琴葉乃(瀬戸陶原)	荒井 心寧(一 久)
		4年生	伊藤 伶(大 石)	井上 夏歌(小 牧)	吉岡 優海(県 武)	中野 那希(半 田)
		5年生	吉田 唯良(山 北)	向井 くるみ(扶 桑)	山崎 琉奈(大 治)	林 つほみ(六 郷)
		6年生	竹内 理望(大 石)	小宅 彩葵(大 府)	山崎 奏多(山 北)	滝本 蒼(半 田)
	男子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				
	女子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				
	男子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				
	女子	1年生				
		2年生				
		3年生				
		4年生				
		5年生				
		6年生				

名古屋地区少年柔道大会成績一覧表

<団体の部>

大会	会場 開催期日	優勝	2位	3位	
第36回	青山武道館 平成21.06.07	大石道場	半田 少年柔道教室	小牧柔道会小牧	青山柔道クラブ
第37回	青山武道館 平成22.06.06	県武道場	小牧柔道会山北	六郷道場	半田 少年柔道教室
第38回	知多市民体育館 平成23.06.05	小牧柔道会小牧	大石道場	東海 少年柔道教室	名東区 少年柔道教室
第39回	知多市民体育館 平成24.06.03	大石道場	県武道場	半田 少年柔道教室	愛西柔道会
第40回	知多市民体育館 平成25.06.02	東海 少年柔道教室	東郷柔	稲沢柔道会	愛西柔道会
第41回	知多市民体育館 平成26.06.01	大石道場	小牧柔道会 味岡道場	東海 少年柔道教室	稲沢柔道会
第42回	知多市民体育館 平成27.06.07	小牧柔道会 味岡道場	稲沢柔道会	東海 少年柔道教室	大石道場
第43回	知多市民体育館 平成28.06.05	東海 少年柔道教室	小牧柔道会	扶桑柔道会	愛西柔道会
第44回	知多市民体育館 平成29.06.04	東海 少年柔道教室	山北道場	愛西柔道会	半田 少年柔道教室
第45回	知多市民体育館 平成30.06.03	東海 少年柔道教室	小牧柔道会	愛西柔道会	六郷道場
第46回	メディアス 令和元.06.02	東海 少年柔道教室	山北道場	青山柔道クラブ	瀬戸柔道会
第47回 (中止)	メディアス 体育館ちた 令和2.06.07	—	—	—	—
第48回 (中止)	メディアス 体育館ちた 令和3.06.06	—	—	—	—
第49回	メディアス 令和4.06.05	東海 少年柔道教室	大石道場	県武道場	六郷道場
第50回	愛知県武道館 令和5.06.18				



Cutting pursuit
I cut steel, and to sharpen steel.

鋼を切り・鋼を削る・切削追求

閲覧環境: Microsoft Internet Explorer 11.0 / Firefox 最新版 / Google chrome 最新版



株式会社 小島鉄工所
KOJIMA MACHINE WORKS CO., LTD



小島鉄工所：東海事業所



小島鉄工所：常滑事業所

【本社/東海事業所】
〒476-0001
愛知県東海市南柴田町ヲノ割457-17
TEL. 052-604-1526

【常滑事業所】
〒479-0863
愛知県常滑市西之口6丁目1番地

内外装工事会社 一級建築士事務所 オンソー 有限会社



住宅の内装仕上工事

内装仕上工事のことならお気軽にご相談下さい!

内装仕上工事専門店

オンソー 有限会社「良心的価格」にて承ります!!

☎ 052-614-3240





株式会社 杉山鉄工所

事業内容

- ・ 鋼塊片 / 鍛伸材 A G 研削
- ・ 切断加工 (砥石・ガス・帯鋸)
- ・ 丸棒矯正 / 切断加工

本社工場

愛知県 大府市 北崎町遠山150
0562-46-8545

大高工場

愛知県名古屋市緑区大高町字寅新田70
052-623-2281



株式会社 大野構造設計

一級建築士 / 構造一級建築士

愛知県一宮市深坪町5-3
TEL 0586-58-8792



総合外構工事一式

株式会社ユタカ建工

愛知県知事許可 第77623号

493-8001

愛知県一宮市北方町北方字中屋敷郷87番地1

Tel0586-59-1136

Fax0586-59-1137

E-mail: yutaka522@pony.ocn.ne.jp